平成 19 年度 **事務事業マネジメントシート** 作成日 平成 19 年 7 月 2 日作成 6歳日 平成 19 年 7 月 5 日作成

							-	总恢口 干风	19 4 (カ o lifix
哥	事務事業名	戸籍	事務連	絡協議会参画事	 手業		□ マニフェスト			折課題関連
	政策名	総 合 (今 0 4 1 0 1 4 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 0 0 0 0		づくり 所	「属部 市民部		所属課 市民	課	
	施策名 計行財政改革の推進						「属係 市民窓	口班	課長名 塚元	敏明
基						担	当者名 森田 俊	<u>=</u>		1113
	予算科目	会計	† 款	項目事		沒	よ令根拠 戸籍	事務協議会会則		
	事業期間					庄 995 在				
		更(具体	的なやし	り方、手順、詳約	明明限定被	及 <u>525 年</u> 夏数年度事業は			間限定複数年度のみ)	
・戸戸・戸・戸・戸・戸・戸・戸・戸・戸・一・一・一・一・一・一、一、一、一、一、	籍、住民基本で 籍、住民基本で 籍、住民基本で 野の人を 別他、本会の目 第の内容】 担金の納入 類の内訳】	台帳事系 台帳事系 台帳事系 目的を選 ②協議会	際に関し関係に関する 際に関するた を成するた	関係各庁に対する る印刷物の刊行及 る功労者の表彰 とめに必要な事業 への参加③文書	で配布			事業費 総投入 量	都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A) 規職員従事人数 延べ業務時間	0
				FV7到1247回 励戦	云、沙貝但並					0
(1): 18年 19年 19年 2 次 2 次 3 事職員	事務事業の 手段(主績(18: 主度実績事業の 手度実務事業の 手度としての を関係を ・一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	## 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
(2)	総事業費·指	標等の		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22 年度
投入量	事 (京本)	^{県支出金} 方債 の他 と財源	千円 千円 千円 千円	(実績)	(実績)	(実績) 	(見込) 24	(目標) 24	(目標) 24	(最終目標)
	人 正規職員徒	龙事人 数	数 人			1	1	1	1	1
任	人件費記	† (B)	千円			1,985	1,985	1,985	1,985	1,985
\coprod	トータルコスト		_	0	0	2,080	2,009	2,009	2,009	
	活動指標					5	6	6	6	+
	対象指標		ア人			24	24	24	24	24
	成果指標	_7	アー件			! <u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	. 	L
_	上位成果指標	7	ア 件数							

合志市

	事務事業の環境変化・住民意見	
	この事務事業を開始したきつか 籍事務に関係する市町村の連携強化	けは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
) .	相事物に関係する川門作りの建物無し	
2	事務事業を取り巻く状況(対象者	「や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
特	になし	
	' この事務事業に対し (関係 者 (1: になし	主民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
1.0	(1.40	
_	=== (○	
2	評価の部(SEE)*原則は事後計 ①政策体系との整合性	『価、ただし複数年度事業は途中評価 □ 見直し余地がある ⇒【理由】 → ⇒3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	一成及体系との差白は	対していている →【理由】
	この事務事業の目的は市の政策体	・事務改善及び知識を身につけることにより、適正な戸籍事務を行うことができている。
	系に結びつくか?意図することが結 果に結びついているか?	
	未に売びりにているが:	
目		
的亚		☑ 妥当である ⇒【理由】 →
妥 当	なぜこの事業を市が行わなければ	・戸籍事務は、法定受託事務となっており、事務を遂行するうえでの必要な研修を行っており妥当である。
性	ならないのか?税金を投入して、達成する目的か?	
性評	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
価	③ 対象・意図の妥当性	□ 見直し余地がある ⇒【理由】 → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映
		☑ 適切である ⇒【理由】 →
	対象を限定・追加すべきか?意図を 限定・拡充すべきか?	・対象・意図とも現状で適切である。
	PROCEEDINGS OF THE PROCESS OF THE PR	
	④ 成果の向上余地	□ 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映
	成果を向上させる余地はあるか?	▽ 向上余地がない ⇒【理由】
	成果の現状水準とあるべき水準と	ず物だ性門上に区立りくいる。
	の差異はないか?何が原因で成果	
	向上が期待できないのか?	
有	⑤ 廃止・休止の成果への影響	□ 影響無 ⇒【理由】 → ⇒3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☑ 影響有 ⇒【その内容】 →
		・知識・情報取得の機会が減り、戸籍事務を行うえで影響がある。
性	響の有無とその内容は?	
評		
価	⑥ 類似事業との統廃合・連携	
	の可能性	
	目的を達成するには、この事務事業	
	以外他に方法はないか?類似事業 との統廃合ができるか?類似事業と	▼ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 う
	の連携を図ることにより、成果の向	・法定受託事務の資質向上のためであり、類似事業はない。
	上が期待できるか?	□ 他に手段がない ⇒【理由】
	⑦ 事業費の削減余地	□ 削減余地がある ⇒【理由】 → ⇒3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	は田もてばぜに声楽典といばっと	▼ 削減余地がない →【理由】 →
	成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住	・負担金や最低限の旅費などの必要経費であり、削減の余地はない。
効率性	民の協力など)	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削	
評	減余地	▼ 削減余地がない ⇒【理由】 →
価	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより	◆法定受託事務の事務処理向上のためであり縮小することはできない。
	正職員以外の職員や委託でできな	
	いか?(アウトソーシングなど)	
	 ⑨ 受益機会·費用負担の適正	見直し余地がある ⇒【理由】 →3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平	化余地	○ 公平・公正である ⇒【理由】
华性	事業の内容か一部の受益者に偏っ	・適正な職員が研修することで、適正な戸籍事務が行ており公平・公正である。
評	ていて不公平ではないか? 受益者 負担が公平・公正になっているか?	
価	対にかなす。女正になりているか:	

事務事業名	戸籍事務連絡協議会	参画事業	所属部	市民部	所属	萬課 市民	
3 評価結果の総括の(1) 1次評価者として	と今後の方向性(次年度の評価結果)	[計画と予算への反			振り返り、反省	点)	
① 目的妥当性		□ 見直し余地あり				,,,,,	
② 有効性	▽ 適切	□ 見直し余地あり					
3 効率性	☑ 適切	□ 見直し余地あり	⇔				
④ 公平性 ④ 公平性	☑ 適切	□ 見直し余地あり					
4 271	▼ 10 91	□ 元旦∪示地の					
		■ 事業統廃合・連携 きのやり方改善(公平性) はいからないでは、 はいからは、 はいからは、 はいがが、 はいがが、 はいがが、 はいがが、 はいがが、 はいがが、 はいがががががががががががががががががががががががががががががががががががが	∈改善)	のやり方改善(有効性改善)	(廃止・	本・改善による期待成果 休止の場合は記入不要)
記述不足で 一一部記述不 記述は十分 ②評価の客観性 下 客観性を欠 一部に客観 客観的な評	客観性と出来具合 評価の記述内容を読ん いいでといい にのところがある かなされている 水準(2次評価を行った ないており評価が偏ってい 見性を欠いたところがある	後に総合的に判断し いる(事務事業の問題	題点、課題 バ認識され	にいる)			
(2) 2次評価者として		_		()評価結果(の根拠と理由		
① 目的妥当性 		□ 見直し余地あり					
② 有効性	□ 適切	□ 見直し余地あり	⇔				
③ 効率性	□ 適切	□ 見直し余地あり					
④ 公平性 	□ 適切	□ 見直し余地あり)				
	(効率性改善) ■ 事業)で特に改革改善をしない)	□ 事業統廃合・連携 僕のやり方改善(公平性)		のやり方改善(有効性改善)	(廃止・	本・改善による期待成果
(6) その他2次評価会	会議で指摘された事項						